平成30年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

（秋期・一般選抜）問題

専門科目Ⅰ 心理学

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。
平成30年度
大学院文学研究科博士課程前期2年のコース入学試験
（秋期・一般選抜）問題
専門科目Ⅰ（心理学）
問題Ⅰと問題Ⅱの両方に解答すること。

問題Ⅰ 以下の4課題のうちから2個選び論述しなさい。解答は次ページ以降の所定の欄にて行うこと。

1. 認知過程におけるボトムアップ処理とトップダウン処理の長所と短所をそれぞれ論述しなさい。

2. ストレスが心身にもたらす影響を、野生合理性・文明合理性の観点から説明しなさい。

3. 感情を示すことによるポジティブ効果について述べなさい。なお、ポジティブな感情の示しとネガティブな感情の示しそれぞれを分けて説明し、それらの利点と欠点を明らかにすること。

4. 集団内で話し合いによる決定を適切に行えないのでどのような場合か、社会心理学に関連のある理論や研究例を複数取り上げて具体的に解説しなさい。
問題II 以下の用語の中から6個を選んで解説しなさい。解答は所定の欄にて行うこと。

<table>
<thead>
<tr>
<th>1. stereopsis</th>
<th>2. implicit memory</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>3. independent variable</td>
<td>4. corticotropin releasing hormone (CRH)</td>
</tr>
<tr>
<td>5. visual analog scale (VAS)</td>
<td>6. dopamine</td>
</tr>
<tr>
<td>7. action research</td>
<td>8. social dilemma</td>
</tr>
</tbody>
</table>

問題IIの1個目の解答欄 選択した用語番号（）

問題IIの2個目の解答欄 選択した用語番号（）
受験番号

問題2の6個目の解答欄 選択した用語番号（  ）

6/6